

いじめと無関係の児童はいません

どの子ども被害者・加害者になる可能性があるのが、今のいじめの特徴です。
気になることは迷わず学校へ相談を！



八代小学校 学校だより

平成 26 年 9 月 13 日 NO7

気持ちの良い 教室でスタート

二学期が始まって二週間が経ちましたが、とても気持ちの良いきれいな教室で子どもたちの生活がスタートしました。
これも、八月二十四日（日）の愛校作業に多くの保護者の皆様と子どもたちが参加いただいたお蔭です。体育館に集まられた多くの保護者の方の数に感激をいたしました。きれいになった学校を大切に使用して参ります。ありがとうございます。
さて、現在、体育館も運動場も、運動会に向けて真剣に練習する子どもたちの姿が見られ、学校は子どもたちのエネルギーに満ちています。先生方もこの運動会を通して、子ども一人一人の体の成長、学級としての更なるまとまりに結びつけようと精一杯、頑張っています。毎日、疲れて帰ってきます。いつもより早く寝かせてください。



中学校や高校だけの話ではありません

インターネットやラインによる悪口やいじめ、知らない大人からの誘いがもとで、子どもの命が奪われるという痛ましい事件が起こっています。
最初、小学生には関係ないと思っていました。最近、確実に小学生に、スマホが浸透してきています。いつ小学生がスマホ等を使った事件に巻き込まれても不思議ではありません。
本校においても、自分の携帯電話やスマホを持っていく子もいます。また、親のスマホを使ったり外部とやり取りをしたことがあるという子もいます。全く知らない大学生や大人とラインで連絡し合ったことがあるという子もいます。ゲーム機を使っても、外部との通信ができます。
知らないでは済まされない状況に、今の子どもたちは置かれています。ぜひ、我が子の携帯やスマホの利用について確認し、フィルタリングを設定したり、親子で使い方について話し合いをお願いします。

